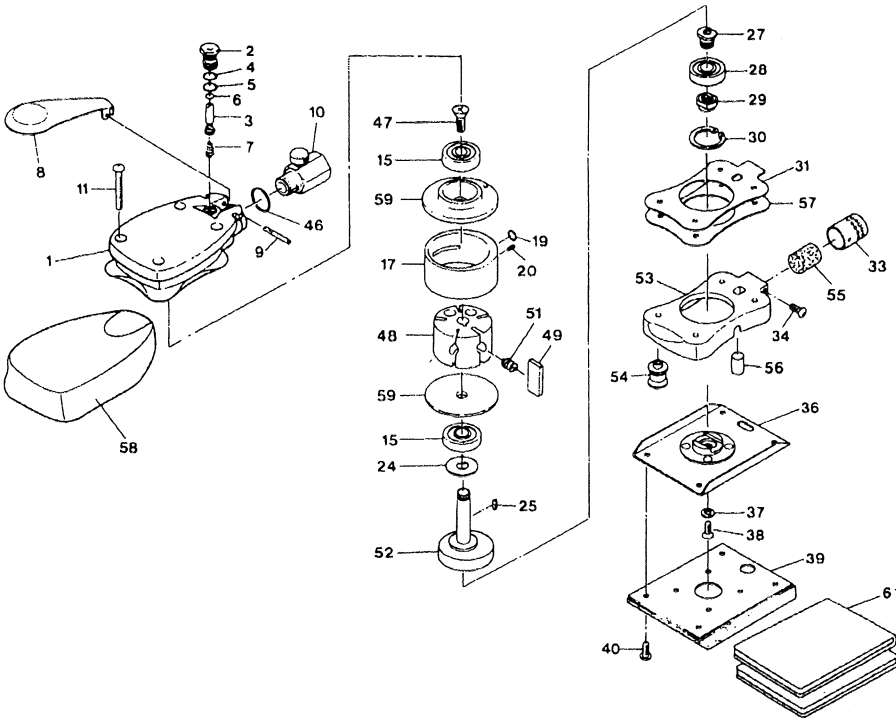


# 部品分解図

## SP-3900P ウィンドウポリッシャー



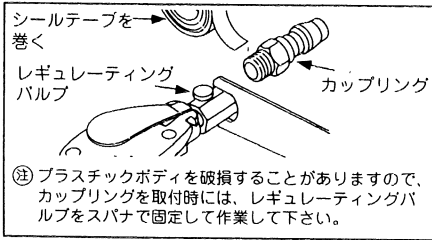
### パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	3900P-01	ハウジングボディ	1
2	3900P-02	バルブブッシング	1
3	3900P-03	バルブシャフト	1
4	3900P-04	オーリング	1
5	3900P-05	オーリング	1
6	3900P-06	オーリング	1
7	3900P-07	バルブスプリング	1
8	3900P-08	レバー	1
9	3900P-09	スプリングピン	1
10	3900P-10	レギュレーティングバルブ	1
11	3900P-11	スクリュー	4
15	3900P-15	ボールベアリング	2
17	3900P-17	シリンダー	1
19	3900P-19	オーリング	1
20	3900P-20	スプリングピン	1
24	3900P-24	ベアリングシール	1
25	3900P-25	キー	1
27	3900P-27	ドライブボルト	1
28	3900P-28	ボールベアリング	1
29	3900P-29	ヘックスナット	1
30	3900P-30	リテーナーリング	1
31	3900P-31	ガスケット (0.8mm)	1
33	3900P-33	サイレンサー	1
34	3900P-34	スクリュー	1
36	3900P-36	シュープレート	1
37	3900P-37	ワッシャー	1
38	3900P-38	スクリュー	1
39	3900P-39	穴ありマジックパッド	1
40	3900P-40	スクリュー	4
46	3900P-46	パッキング	1
47	3900P-47	スクリュー	1
48	3900P-48	ローター	1
49	3900P-49	ローターブレード	5
51	3900P-51	スプリング	5
52	3900P-52	バランスー	1
53	3900P-53	ベース	1
54	3900P-54	ラバースマウント	4
55	3900P-55	フォームマフラー	1
56	3900P-56	シール	1
57	3900P-57	ガスケット (0.5mm)	1
58	3900P-58	ハウジングカバー	1
59	3900P-59	エンドプレート	2
61	3900P-61	スポンジパッド	2

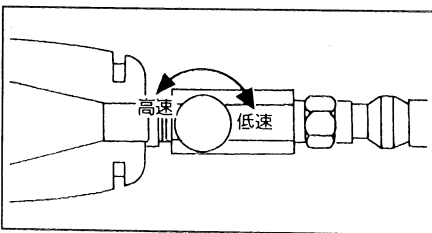
改良のため、仕様を変更する場合があります。

### ご使用方法 SP-3900P

- カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアームれのないように、エアークレジットにしっかりと取り付けて下さい。

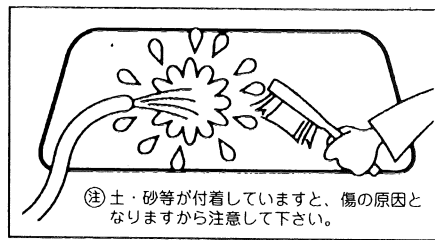


- 作業内容に合わせて、エアレギュレーターの調節を行って下さい。中速かそれ以下の回転数でご使用して下さい。

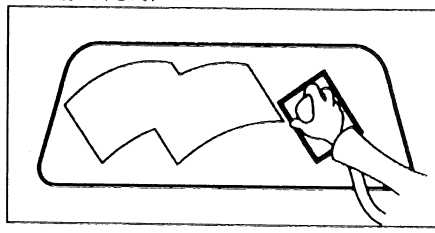


### 正しい作業例

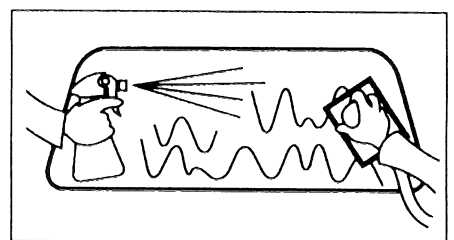
- 1 作業前にガラス面の土ホコリなどを洗い流して下さい。



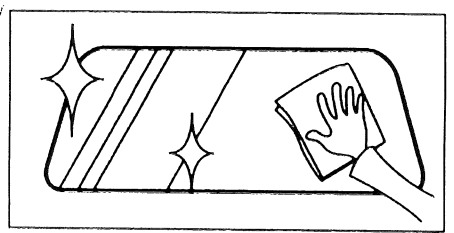
- 2 油膜がとれたら、水で良く洗い流しコーティング剤を2枚目のスポンジパッドで繰り返し2回塗ってください。  
(更に、仕上げ剤を使用する場合はスポンジパッドのもう一方の面を使って下さい。)



- 3 油膜取り剤をつけた1枚目のスポンジパッドで、ガラス面に水をスプレーしながらサンディングして下さい。



- 4 きれいなウエスで余分な溶剤を拭き取って下さい。



### SP-3900P ⚠ 作業上のご注意

- ガラス面に傷を付ける原因となりますので、下記の点に充分ご注意下さい。
- 作業前には必ず、ゴミや土ホコリを充分洗い落として下さい。
  - 常に、ガラス面は水に濡らした状態で作業して下さい。
  - パッドを地面に置いたりしますと、土やホコリ等が付着しますので絶対にしないで下さい。常に、スポンジパッドをクリーンな状態に保って下さい。

### ⚠ 安全上のご注意

- パッドの交換は必ずエアホースを外してから行って下さい。
- 作業には、安全メガネ・マスク等を着用して下さい。
- 作業中には絶対にパッドに触れないで下さい。
- 各部のネジ等が緩んだり、欠落していないか確認して下さい。
- パッドが正しく取り付けられているか確認して下さい。